



Nantaru Hoshi

なんたる星

11



November 2015

恋をしている

迂回

はだし

ナイス害

米田 一央

スコラブ

伊舎堂 仁

加賀田 優子

【目次】

連作

「だまれ」・・・・・・・・米田一央

「好きなプリンは乾かない」・・・・・・・・迂回

「こどもたち あそんでくれて ありがとう」・・・・・・・・加賀田優子

「つづく」・・・・・・・・はだし

「古河（こが）駅」・・・・・・・・伊舎堂仁

「電波の国でおやすみを」・・・・・・・・スコラブ

「すうぎいしのぎゃじyお(水曜日のチャコ)」・・・・・・・・ナイス害

一首会

編集後記

だまれ

米田 一央

うるせーよそげばに否なきや
だめなんだつてドロームのなか
で笑いあつてる

好きなプリンは乾かない

迂回

満腹になれば理由はなくなつて連打のゲームすこし静かに

バイパスの下を歩いて渡るとき直角ですつて顔をしている

ブックオフの箱なしゲームのコーナーのDSソフトのとても小ささ

ウエハース抱きしめたトンボがいてさ そう羽外側にくるつとやつて

エンジンの音がやさしい エンジンの音がやさしいときに卒業

タワーからピザのチラシが降つてきてお金かよつてくらい見上げる

お待ちのお客様どうぞと招かれて天性でするかろうじて会釈

ひとすじがビリビリ裂けるトイレットペーパー 隙のない大丈夫

ベル叩く棒よおつかれさまでしたベル叩く棒であったことに

手をお腕みたくするのがへたくそできれいなおねえさんになれない

こどもたち あそんでくれて ありがとう 加賀田優子

真夜中の虹を見るため売り払う娘の身体、息子の身体、

おむかひの窓に干し肉が下がった いい子にしていなければいけない

果物の匂いの人がうつむいてその日いちばん高い値がつく

食べる 守り神を食べる 守り神の手足はたくさんある

燃えている絵本の前でそれぞれの炎のおそろしさをわけあつた

浴槽から冬のみずうみにうつされる老魚の左目は遠い義眼

雪鯨 雪鯨 雪犀 雪孔雀 雪狒々 雪虻 雪蝸牛

商人の臉にはいる刺青の文字はだれにもわからない色

賛美歌のきこえるほうへ狩になる場所へ動物は走つてゆく

つづく はだし

何言ってるのかわからんスピーカー積んだ車が去ってまた夜

ワンカップ地べたへ置いてじいさんは美空ひばりのような唸りを

コンビニがつぶれていつもの道がやや暗いよ うん、相応にさみしい

LEDライトはふたつ変わらない距離で 話はずんでそうだ

山のシルエットは濃くてそのうえの空の遠くにひっかかる月

お茶を買う歴史はつづく 真夜中につて部分をつけたしながら

眠れずにいるところが垂直になってきてそれからのツムツム

相撲とかあんま知らないんですけどこいつはぶよぶよが得意そう

アメリカでやってる試合をみてる手のコップからくるひかりの中へ

古河(こが)駅

伊舎堂 仁

飛行機の腹にテニスの軟球の黄色を当てられる塔で 待つ

桃鉄で停まったとしてその町の処女くらいしか買うのなさそう

(警察がいるから) (おりて) 歩道橋くぐるときって (裏 見ない?) (見る)

ぴいちゃん とよぶとよぶてきますとふきだしで言うのは写メのぴいちゃん

古河ぐるりん循環バスに一時間のつてるなう、死はこれよりもつらい

その町の童貞たちが処女たちを元処女たちにする黄砂の日

電波の国でおやすみを

スコラブ

SだよねMだよねって笑ってた相手に渡すイヤホンのL

合わすべき周波数さえわからずに「フリークエンシー」の「フ」が震える

ひとり見る視界はひとりだけのものほくの帰りを待て電波塔

かかわりのない不幸だけ聞いていてもう夜更けだし笑ってしまう

おやすみも言えないままの窓辺にはしんじゆくのあか、あつ、またひかる

iPhoneがでんわだよってわめいてる自己紹介を聞き流してる

声もまたあなたの破片なのかもねイヤホンはまたびりびりと鳴る

ラジオから流れる死亡事故などを長い枕にして皆眠る

かいだ^①の^②ほふき^③ふあ^④つそほびいる^⑤どらなち^⑥だ^⑦。①T8994499
(階段を登り切ったら居るんだもんドラマチックだーここが腹だよ)

あう^①ん^②びだい^③ふ^④が^⑤る^⑥し^⑦う^⑧じ^⑨と^⑩と^⑪よん^⑫ふ^⑬え^⑭の^⑮き^⑯か
(あきらめの中に咲いてる花があり障子アートと呼んでもいいか)

し^①で^②き^③つ^④け^⑤ち^⑥き^⑦ん^⑧せ^⑨ほ^⑩の^⑪ず^⑫の^⑬ky
(大ジャンプできたら付ける柱傷おまえは何もせずとも届く)

さ^①し^②煮^③干^④し^⑤あ^⑥ん^⑦で^⑧お^⑨ほ^⑩ち^⑪ひ^⑫き^⑬かせ^⑭げ^⑮た^⑯る
(「たづさん煮干しをひとつ温めて お礼に新曲聴かせてあげる」)

ん^①だ^②で^③じ^④ゃ^⑤ん^⑥だ^⑦は^⑧く^⑨の^⑩sk^⑪ed^⑫や^⑬g^⑭fd^⑮ik^⑯め^⑰h^⑱ik^⑲く^⑳ん^㉑け^㉒は^㉓
(これなんだ？これはなんだよじゃあこれは？オレの検閲くぐり抜けるな)

h^①ink^②ん^③め^④く^⑤める^⑥ん^⑦か^⑧お^⑨で^⑩ik^⑪ら^⑫いな^⑬す^⑭ち^⑮ed^⑯す^⑰た^⑱し^⑲お^⑳dk^㉑it
(地平線見つめるような顔ですよ ほら今撮ってシャッター押しして)

ん^①り^②か^③お^④dk^⑤ら^⑥あ^⑦あ^⑧id^⑨の^⑩り^⑪る^⑫ら^⑬ひ^⑭り^⑮ほ^⑯か^⑰ka
(ため息は軽いのだからこうやって高いところに登り引く極く)

お^①し^②や^③き^④よ^⑤と^⑥う^⑦う^⑧は^⑨お^⑩び^⑪い^⑫く^⑬び^⑭て^⑮は^⑯じ^⑰か^⑱お^㉑ち^㉒え^㉓ろ
(この俺がトウキョウという場所に行くにはどうすればいいか教えて)

だ^①ち^②ら^③が^④さ^⑤い^⑥り^⑦つ^⑧ふ^⑨あ^⑩た^⑪いと^⑫び^⑬う^⑭い^⑮る^⑯ら^⑰へ^⑱ひ^⑲あ^⑳け^㉑お^㉒つ^㉓け^㉔
(茶トラがさ一番だよね太陽に似ているからね)にファボをつけた)

せ^①あ^②そ^③は^④sty^⑤う^⑥い^⑦に^⑧き^⑨ち^⑩ん^⑪は^⑫に^⑬る^⑭だ^⑮い^⑯ま^⑰え^⑱w^㉑k^㉒だ^㉓き^㉔お^㉕び^㉖mr^㉗ky^㉘rw
(前足が長く伸びてく夢ばかり見るんだおまえを抱き締めたくて)

一首会

こんばんは、なんたる星の企画やろうぜコーナーに参上した一輪のバラです。

嘘です、はだしです。地球が危ないらしいので、アルミ箔でつくった帽子をかぶってます。嘘です。というわけで今月は一首会というものをやってみました。何やねんそれって西の方から、何ですかって東の方から、あげく **What do you mean?** とまで聞こえてきてますが、嘘です。(襟を正して) さて、なんたる星では、チャットを使って一般的な歌会(各自一首を匿名で提出、評・選を終え発表)のようなものを行っているのですが、今回の企画ではそのやり方を少しかえてみました。歌を一首のみに限定して歌会を成立させてみよう、という趣向となっております。歌は主催の私が決めさせていただいて、通常歌会と同じく当日発表という形をとりました。ですので、即興で話す部分が多いかもしれませんがご了承ください。それでどうなったんじゃい?と聞かれば、ご想像にお任せするしかありません。嘘です。次頁から十数ページ(多っ)にわたってその模様をまとめてありますので、それを読んでいただいて「おっ」でも「えー」でも、なにかしら感じていただければうれしいなって思います。嘘です。すごくうれしいなって思います。というわけで、よろしくお願ひします。

すみませんでした

参加メンバー

恋をしている、加子(加賀田優子)、迂回、はだし、ナイス害、米田一央(泥ロボ)

——10月某日 チャットにて

加子(加賀田) ..

こんばんはー！

恋を ..

こんばんは！！

恋を ..

恋をしているですよ！わたくしが恋をしている
でしよう！！

迂回 ..

こんばんはくみなのみな

ナイス害 ..

はだしおーがないず

迂回 ..

一週間前に急に呼びかけたけど意外と人集
まった飲み会みたい

はだし ..

こんばんはー

はだし ..

わりと集まってきた感じですが

はだし ..

進めますー？ or 待つ？

恋を ..

米田さんは少し遅れると言っていますね

恋を ..

恋をしているはちよつと早めに抜けるかもし

れまへんすんま pen

ナイス害 ..

ワシも明日なんと仕事なので早めにドロップ
です

はだし ..

ほかのかたはどんなかんじですか時間

はだし ..

あつ、了解です

迂回 ..

通常のあれなかんじならいけます

加子 ..

迂回さんに同じくです！

はだし ..

ありがとうございます

はだし ..

ではやってこうと思います

恋を ..

ヒュー (。>3<) ♪

はだし ..

ええと、まずは歌、ですが

ナイス害 ..

ざわ・・・ざわ・・・

はだし ..

間十二、夜空の青を微分せよ。街の明りは無視
してもよい 川北天華

恋を ..

「きーん」A。

迂回 ..

知ってる奴！

はだし ..

をえらびました

ナイス害 ..

あー

加子 ..

おおおー

はだし ..

ええと、で、なんです

はだし ..

あつ、何かぱつと読んでの印象みたいなのを
聞いてこうかなとおもってます

はだし ..

そこから話を広げてく感じに、まずは

恋を ..

「アメトーーク」の立トーク ※「みたいた

迂回 ..

切り口多そく

はだし…

ということ、アイコンが上の方から順に

恋を…

じゃあ恋をしているからじゃないんです

か!?

恋を…

恋をしているからですよね!!

はだし…

お願いしてもよいですか

恋を…

どうも解き放たれた喋りーの恋をしている

です!爆発!!

恋を…

よろしくお願いpen…

恋を…

第一印象で言うと

恋を…

「小綺麗」かな

恋を…

ちゃんと数えてないけどめっちゃ定型にピタ

っときて

恋を…

榎野浩一の短歌よんでるみたいな感じがあ

る

恋を…

あと「かっこつけてる」もあるな

恋を…

何だろこれ僕が一番しっくりくる印象を

言うなら

恋を…

「中二病」みたいな印象かもしれない

僕はチェーンシヤベリーなのでほっとくと一

人で喋るので

恋を…

以上です!

はだし…

ありがとうございます

加子…

あ、次はわたしですね!?

加子…

いっちゃって大丈夫ですか?

はだし…

お願いします

恋を…

どんどん喋るのねおけー

加子…

若い、が第一印象で、「あざといなー」みた

いなのと

加子…

でも、たくさんの人に受け入れられそうだな

ーという

加子…

ちよっとうらやましさ、みたいな感じま

した。

加子…

イラストや写真に添えるとより攻撃力が増

すような、イメージ喚起力がつよい歌、とお

もいます

加子…

以上ですー!

迂回…

どんだん?

はだし…

はいー

迂回…

大喜利的という正解出た、の感覚※がかな

迂回…

既存の知られてる文法言葉遣いフレーズを
枠にしつつ「それっぽさ」を匂わす、という

迂回…

点取れるパターンにがちりはまってる歌
…というとかなりひねくれてる感じもあるん
ですが

迂回…

その辺のフレーズ力、コピーライツ的パワー、
みたいなのが全面に出てるって意味では

迂回…

短歌らしい短歌ではない、交通標語とかとの
橋渡しになりそうなおもしろ短歌、いう感じ
でした！

迂回…

以上ですーはだしもいくのか？

はだし…

どうしよう…

はだし…

感情がうっすいタイプで

はだし…

なんていうか90年代後半〜のにおい※3がす
る

はだし…

そういうクールさみたいなものがあるかなっ
ていう

はだし…

以上です

ナイス害…

腐れ外道※いきます

恋を…

こえ〜

ナイス害…

ルール7・ケンカ時投げちゃだめなもの↓乾電

池（とくに単二）伴風花

これを知っていると、こっちのほうがルール

0のアンサーもあるので、勝ちかなと

ナイス害…

なんというか

ナイス害…

福山雅治と、モノマネする大山※5

みたいな

ナイス害…

モノマネではないかもだけど

ナイス害…

うたらばに採用されるだろうなーという

ナイス害…

以上です

はだし…

わーわー

恋を…

で、どうなります？フリーで喋る感じですか？

はだし…

あっはい、それでもよいですし

はだし…

こっからテーマ絞るのもありかなと

恋を…

みんなの意見を見ると

はだし…

何となく共通項がある

恋を…

割と批判的とかそんなにハマってない感じ
があつてちよつと驚いたところもあります

恋を…

キャッチコピーみたい・他に同じ作りの歌が
ある・あざとい、みたいな言葉が多かった印

象

恋を…

でも、「広く受け入れられる」っていう点ではみんな共通した印象を持ってますね

はだし…
ですね

迂回…
ウケそうな感じ、感情薄さ

恋を…
ウケそうな感じ||あざとさだから、「広く受け入れられそう過ぎてハマらない」っていうのが僕らの意識にありますね

恋を…
ウケそうな感じ||あざとさで言うと「夜空の青」「街の明り」の二つが来ていること、それから「問題文」という一つの型をまるまる利用していることの「発見した」⁷「⁸」の部分が大かいのかな

迂回…
あざといとは思いつつ、それほど見た瞬間全て理解できるって感じでもないですよ
恋を…

「微分せよ」が決定的に分からないですよ
恋を…

微分って意味不明の代名詞みたいなやつだ

迂回…

微分の定義追いかけてもそれはそれで面白いかもですが

恋を…
《名・ス他》変数の微小な変化に対応する、関数の変化の割合の極限（||微分係数）を求めること。その関数の変化量

恋を…
【微分】びぶん

恋を…
いやどういうことやねん!!!
ナイス害…
数学への直感的な拒絶感っていうのがね、あ
るよね
加子…
変数ってひさしぶりにみましたね

加子…
微分、って、言葉のかつこよさ
迂回…

数学専門だったからちゃんとそう読んでみよ
うかな
加子…

加子…

そもそも微分したらなにがおこるんでしたっけ…

ナイス害…
現役の子と勉学からだいぶ離れた歳の人と、また捉え方が違うのかな

迂回…

微かな変化、ってとこだけ読んでも夜空には
けっこうはまるんじやないかな。街の明かりとの関連もじっくりくる
恋を…

なんかこう限りなく近づけていくと……みた
いなやつですよ
米田（泥ロボ）…
きました
はだし…
ばんはー

迂回…
ろぼばんは
恋を…
こんばんは!!!恋をしています!しゃつ
す!!!!

ナイス害…

元気かよ

加子…

こんばんわ！

加子…

変化の割合の極限ということとは？

迂回…

極小区間での変化具合がみえる

迂回…

この一瞬の間での夜空の変化とは、と

恋を…

瞬間の変化

恋を…

若さてんこ盛りの歌だな

迂回…

いうあたりまで読むとけっこうすつきりしました。どないやどないや

はだし…

下の句はその瞬間を強化してるんですかね

迂回…

じっさい瞬間を見よう、と思うと明りを無視

はできなさそう

恋を…

「街の明り」に対する拒絶ってなんとなく尾

崎っぽくてこれも若くて

迂回…

文明から離れたさ、みたいな感覚かな。問題

文の硬質さの断定でそれを可能にしてるかん

じがする

加子…

とりあえず、問題として成立してるというこ

とですよ？

迂回…

「答えられない」のでどうかかなー「答えられ

ない」のが詩っぽいですけども

米田…

「街の明り」自体に皮肉というか、他者的な

イメージがありますね。無視してもよい、は

詠者の自虐的持論？

ナイス害…

夜空は本当に微分できるっていう講評をど

こかで見たな※9

加子…

米田さん読みだと、ちょっと血肉がつく感じ

と思いました

加子…

そういう心情もあるのかな

加子…

(講評) すごい…

加子…

でも、できても毎日答えが違いそう？

迂回…

主体いるの？な歌に見えるのも特徴なので肉

がつけられるとなるとよいですね。

米田…

夜空の話をする「青」に行き着くわけです

が、青って人工的にしか発生しない色に思え

るので、そこに詠者の自虐的観念というか、

価値観が透けて見える気がするのです。

恋を…

自虐的っていうのが僕はちょっと捉えられ

ないんですがどういう感じですか？

米田…

うーん。街の明りに十分に染まれない自分、

的というか。パレード論※9のただけれど。

迂回…

街から離れて

恋を…

さっき米田さんが発言した街の明り⇨他者で、

他者と交われない自分っていう感じですか？

恋を…

ああ、うーんそうなのか……

米田…

そういう感じ。それをあえて「してもよい」ということで、自己肯定につなげている自虐、というか。

恋を…

なるみ

恋を…

僕は夜空の青はピュアなものとしてあって、それに対しての「街の明り」はピュアじゃないものっていう捉え方でしたね

米田…

「青」を「青臭い」に繋げるということ？

恋を…

だからそれを無視して自分だけの世界に没入していくイメージなので、最終的には同じようなところに行きつきそうなんです

恋を…

そうですね。「青」「夜空」全体としても「青臭さ」をわざとらしくくらい出している

恋を…

繋げるとかそんな直接的な意図はないかもだけど、「青」「夜空」「街の明り」全部若い人

じゃないとこんなに堂々と使える言葉じゃない感じがする。

米田…

うーん。なんかここで言われている「青」は、もうすこし透き通ったものというか、発光ダイオードみたいな冷めたものに見えるんですよ

恋を…

でも、「テストの問題文」的な言葉から始められるとどうしても若さに導かれてしまう気がするなあ

はだし…

テストの若さをでも、抑え込んでクールにしようとしているけどその抑え込もうとした言葉も若いのがなんかあれだ

米田…

若いという点には同意で、「青」という透き通ったわけわからないものに対して適用しようとしている周囲への違和、みたいな

恋を…

なるほど。

恋を…

この歌ってちょっと笑えませんか？それはな

加子…

さっき迂回さんがおもしろ短歌みたい

迂回…

どこがどこが？

恋を…

ダサくて笑えるっていう僕は感想もあるんですけど。

迂回…

あっそれは実はちがくて、「短歌全体」を見た時におもしろいポジションにいそう、てこそでした

加子…

あああ、すみません、字面で反応してしまいました！

ナイス害…

大喜利で言う正解っての、分かる

恋を…

「周囲への違和」を持った「クールな自分」を「演じている」高校生みたいな印象

恋を…

で笑えるところを感じたんですが、それはない？

米田…

微分、というのが高校生ワードでもあるからねー。でもそれは狙った笑いではない気がする。本人にとってはおそらく本気。

恋を…

最初に書いた中二病っていうことになるんだけど

迂回…

そのへんは歌世界で閉じてる感じがして、笑いとまではいかないかなあ

恋を…

そうか、そうだよね。この短歌を読んでククツとか言ったらマジで女の子に嫌われるな…

迂回…

フルーツポンチが学ラン来て再現してたらおもしろいけどな

恋を…

そうなんだよねその感じなんだよねはだし…

シチュエーションや言う人によってはコントになりそう

ナイス害…

しずるっばさもあるかなあ

加子…

この歌、うまく批評しないと、怒られそう、みたいな気持ちが出てきました、「女の子に嫌われる」感

恋を…

嫌われたくない……

米田…

これを笑いと見てしまうのは上目線、みたいなところがあると思うけど、そういう納得を詠者が求めている、気もする。

恋を…

さっきちらっと背景のやつ見ちゃったけどこれ高校生の時作られたものみたいでしたね、求めているですねやっぱり

加子…

求めてくる、でいえば、すごく、共感を求めてくる

加子…

笑いを、つてことですよ……

はだし…

でもあんまおもしろいか意見がでなかったのはどっかでそれを

はだし…

食い止めてるなんかがある感じします、共感とか

迂回…

あるあるではなくて、脳のどっかを掬い取ってくる共感

米田…

問、が自問自答的だから、そこに読者への投げかけは無いのかもしれないけれど。なのがつよい

ナイス害…

懐かしいアーティストの名前で票とれるボケあるじゃない

ナイス害…

微分もそれみたいなのなのかと
ナイス害…

Bzの Treasure

米田…

微分、が滑稽みたいなそういうこと？

恋を…

「知ってる知ってる」の感覚で共感を呼ぶっていう点がってことかな
恋を…

しかも「知り過ぎていない」っていう部分が
はだし..

懐かしさが脳を揺らすイメージ

ナイス害..

うんうん

加子..

懐メロをCMにつかうやつ

恋を..

票をとる

加子..

そうか、微分がよくわからなさも効いている
のかもですね？

ナイス害..

サイン・コサイン・タンジェントとかは、メ

ジャー

加子..

暗記する部分ですしね

米田..

カヒミ・カリイ※∞ぐらいの

はだし..

あー

恋を..

多くのひとに俺「は」知っているという感覚

を持たすことで（大喜利でいう）票を取る
迂回..

インパクトと読み込んだ時の深さがちよう

どいいかんじ

米田..

限定あるあるみたいな感じか

ナイス害..

ニッチだけど心地いい

迂回..

これ100首できたら売っちゃうな

加子..

しかも売れそうな気がする

迂回..

歌壇的などこでの位置づけ・評価も気になる

けどそこまで見てくと手に余るな..

加子..

それ自体に熱があって人を動かすやつじゃな

くて、人が自分のもってる熱を入れたくなる

入れ物、みたいな

米田..

いたく錆びしピストル出でぬ砂山の砂を指

もて掘りてありしに

このあたりの話『啄木（石川？）くん』※6

で出てきたような気もする
米田..

共感はありきたりではいけない、というよう

な。

迂回..

これは俺だ！というやつか

はだし..

問題文って入れ物感ありますね

恋を..

太宰治の「人間失格」なんか割の日本人男

性が「これは俺だ！」って思う気がする

恋を..

ちよつとごめんなさい今から用事が入って

いる奇特な男恋をしている抜けます！

迂回..

走れ恋を

恋を..

すまんさらば！

ナイス害..

泣いてくれてありがとう

加子..

おつかれさまですー！！

はだし..

メロスのな

恋を…

(、口)人(口)。。。

恋を…

一ツキ

米田…

CHATみたいな抜け方だ

加子…

奇特な男恋をしている、ってすごく響きいい

ですね…

米田…

「問題文って入れ物感」とは？>はだし

はだし…

あつ、加子さんのやつ見て

加子…

数値とか入れ替え可能だし、みたいなところ

もありますか？

迂回…

枠、の感じ

はだし…

うん

ナイス害…

そろそろ寝ますいません…

米田・加子…

おやすみなさいー

はだし…

懐かしさって切り口最高でしたーおやすみ

ですー

はだし…

問題を解くときって、意識がそこへ飛び込んで

行く感じがあって

米田…

「問、せよ、してもよい」ってのがかなり常

套句に近いということ？

迂回…

既存のもの組み合わせ、て感じは強いと思

う

加子…

文章題の定型文、みたいな

迂回…

恋をが引つかかってたとおり、問題文の枠以

外の部分は殆どベタなポエムワードでできて

るし

迂回…

みんな見えてる素材を組み合わせで、「わか

らないけどわかる」と作った手腕ありますね

米田…

まあ、いい意味でも悪い意味でも若さが突き

抜ける、というか。世代的なものはあるのか

もしれない。

米田…

枠に没入する滑稽さ、というのはおもしろい

気もする。道化？

迂回…

ただこれ紙にある問題文でわけじゃなく主

体が自分に課した問題って感じだから、枠と

しての効果は食い違うかもね

迂回…

自分で作った枠にハマってるのは道化扱い

ど

米田…

そこまで意図してない枠？

迂回…

読み手からすれば「自分が紙のうえで見てき

た枠」なんだけど

加子…

意図してなさそう…

迂回…

主体からすると心内のうごき、でしかないよ

うな

米田…

読み手にとっては過去で、読み手にとっては現実、現在という不和？そのへんどう評価しているのか難しいけれど

加子…

うーん、技術的に見えて、

迂回…

ふっと夜空を見て問題文を思っちゃう、って
いうのが若い！の印象づけだから

加子…

つめていくとそうじゃない…ので、

加子…

評のつけ方が難しいーとか考えてたんですが、そうか。そうですね、夜空↓問題文、め
っちゃ若いですね、発想

迂回…

そこは読み手も理解しつつ、自分が向き合っ
た問題文の想起、が来て、ぐいぐい入ってく
るのかな

米田…

なんか、枠の嵌め方が素直、なのはあると思
う。「微分」になんの疑問も抱いていないイメ

ージ。

加子…

言葉、たしかにみんな素直ですね…ストレート。

迂回…

ぱっと組み合わせてできた！って感じ。技術
じゃないけど狙っても作れ無さそうなの

加子…

勢い…の無敵さかも

米田…

あ、すみませんおちます

はだし…

おつですー

迂回…

よねやん

加子…

おつかれさまですー！

加子…

読めば読むほど、虚無みたいなのを感じてき
ました。やはり私の中でこの歌は入れ物感。
です。

加子…

あたまからつぼのほうで夢詰めこめる、系の、

明るい虚無

迂回…

CHA———RA———

迂回…

ミスターポポの眼のような虚無

加子…

わー、虚無ー！

迂回…

僕はこの「ウケ」に特化した構造けっこう好
きだし作りたいな

迂回…

この歌の「短歌入門」みたいな効果ある感じ
についてもデータ見たいけど知らない

迂回…

友達に短歌やってるって言っちゃったとき
に紹介しやすそうさ

加子…

つくりたい、のは領いてしまいますね

加子…

これ紹介しやすい
はだし…

です

迂回…

生臭さの排除があつて、かつ強さがある感じ
で。

加子…

若さの時代をこえてから、こういうのがつく
れたら、それはまたひとつ強さなんだと思
います

はだし…

このへんつきつめてつたのが柘野さんって気
もしたりします

加子…

素直さ！

迂回…

わりと積極的に *strong* られてたのが意外だっ
ただけど、脱臭感と既存フレーズのパワー
の強さが回避されたんかなあという思いでし
た

迂回…

やっぱ柘野短歌の系列なんすねえ

加子…

柘野さんの生々しさ…に向かうまでに通る道
なのかも、みたいな考えが浮かびました

迂回…

なんだかんだ2時間いけるな

加子…

もうそんなにたちました！？早い

はだし…

あとなにかなければそつと

はだし…

閉じようかなと思いますが

迂回…

はだしがかつこよく締めてくれていいです

加子…

大丈夫です！

はだし…

おきやくさん、お楽しみの所すみませんが

はだし…

そろそろ閉店のお時間でして

迂回…

店長（マスター）、わるいね

加子…

長居してしまつて、ついつい

はだし…

いえいえ、

はだし…

というわけで、きょうはありがとうございますま
した

加子…

ありがとうございますー！ミスターも！

迂回…

緊急はだし企画、よかったです！また頼む

加子…

わいわいのたのしいですね！またしたいー
です！

加子…

では、お先に、失礼をします

加子…

おやすみなさい！

迂回…

カガータク

迂回…

では僕もおやすみですー

迂回…

Sunset

はだし…

おつですー

はだし…

ありがとうございます！

ぢぢあつて

恋を：

長芋のお醤油〜※10

独断と偏見による注、

※1 テレビ朝日系列で放送中の人気番組、って知っているよ！ばか！すごい面白いよ！
〇〇芸人というくりで行う企画が人気だが、立トークは雑談のような即興形式。

※2 つうか、わかるよねでもね、心配なんだもん。大喜利での正解はあるお題にたいして
これが出るともうほかに答えようがないって回答のことー。短歌で言うとは動かない、が近
いかも。

※3 わかりにくい。あの頃の若い人に漂っていた、諦めているような空気感をイメージし
ていました

※4 これはわからんでしょう！あはは…… …すみませんでした。唐突な自虐とかではな
く、使用しているアイコンがそれっぽいからなのです。

※5 じぶんも忘れかけていて調べたよ！ナイス wiki！大山 英雄さんです。吉本興業所属。
「吉本の福山雅治」を自称するお笑いタレントとして有名。

※6 おそらく <http://eeether.blog.fc2.com/blog-entry-2.html> 頭のなかにエーテルの風
かと思われます。今回議題にあがっている歌に関する、すてきな評論があります。

※7 調べてみたのですが…… 今度米田さんに聞いてみようー

※8 ふしぎな ゆめのなかで おしゃべりな♪

※9 柘野浩一さんが石川啄木さんの短歌をもとに書かれたエッセイ集だと思います。
これかなあという表記もありました、詳しくは、買って（本屋で）読んでね！

※10 おいしそう

【編集後記】

この時期の葉っぱってガサガサガサって風にあおられてることがあって、それが屋内に発生すると、びっくりしてハト以上かよと思う。

久しぶりに舞台を観る機会がありまして、お笑いとお笑いじゃないのそれぞれありまして、そういう「空間で表現を観る」って感覚を思い出し、感じておりました。なにかの水みたいなものがたっぷり満ちたような気がしたまま舞台を眺めていると、目と耳と、油断してほかっと開いた口に流れ込む水には何がしかの表現が乗っかっていて、それをごぼごぼと飲み込みながら濡れたあとに体内に残った液体と自前の脳漿の混合物こそが表現の価値そのものなんですよ、とされているような気分にもなり、かりかりかたかたさすさすとペンでキーボードでスマートフォンで文字を書きつける僕は自家製ごまドレッシングくらいは生産出来ているのでしょうか。

物語が「書かれている文字」と「読者」の関係性、という空間に存在するのなら、僕らは読者の鼻の穴に隙あらば自家製ごまドレッシングを水鉄砲で発射しようと付け狙う者たちでありえて、どうせなら他の撃手がするよりも面白く咽させてやりたいものだ、と思うのが健全かな。と思いました。

時には背中もさすりたい。なんたる星11月号でした。

2015 11/8 迂回

Okey-dokey おれの膝を見てくれ Okey-dokey それにもコツはある

執筆者

加賀田 優子 (@0ccak)

はだし (@sunsetsan0)

米田 一央 (@sawayakanai)

スコラブ (@scope scape)

伊舎堂 仁 (@hito genom)

ナイス害 (@NiceGuuuy)

迂回 (@ukajan)

(企画参加)

恋をしている (@vavoikenumai)

なんたる星11月号

発行日:2015年11月8日

編集発行人:迂回

企画担当:はだし

表紙:スコラブ

Twitter: @nantaruhoshi

Mail: nantaruhoshi@excite.co.jp